

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(五島)

| | | | | | | |
|-----------|-----------------------------|---|--|---|---|--|
| 地区名 | | 1 平坂、白浜、餅ノ木、草ノ下、三反間、牧崎、船ノ浦、大河原、平坂、向崎、稻谷モリ、裏浜、水垂、鬼塚、古園、古里、平、宮ノ浦、立神、木場漁港、平漁港、小浜漁港、神の浦漁港、古里漁港、寺島漁港 | 2 小長崎、堀切、大曾根、針木、大川原、繩切、大畑、ヌグ、広浦、田手ノ浦、池ノ浦、与石、納手、飯ノ崎、船越、赤浜、御ノ平、復津、竹崎、馬渡、宮崎、大泊、田尻、藪呂木、藪呂木(2)、段ノ上、赤尾、岳ノ坂、高山、納島漁港、柳瀬漁港、前方漁港、小畠賀漁港、浜津瀬漁港、斑瀬漁港、藪呂木漁港、大島瀬漁港 | 3 小田、野崎、六島漁港、野崎漁港 | 4 大水、上の鼻、曾根港、早崎、奈摩漁港、小串漁港 | 5 大瀬良、小明松、大浦先谷、小瀬良港、小串漁港 |
| ブロック区分の根拠 | | 中通島の北方に位置し東シナ海に浮かぶ島(宇久島)である。 | 中通島の北方に位置し東シナ海に浮かぶ島(小値賀)である。 | 中通島の北方に位置し東シナ海に浮かぶ島(野崎島)である。 | 東シナ海と西方向に面する中通島北端の山付海岸である。 | 東シナ海と東方向に面する中通島北端の山付海岸である。合間の低平地には漁港が点在する。 |
| 海岸の現況 | 海岸の状況 | 砂浜または礫浜、干潟、岩礁、人工施設 | 砂浜または礫浜、干潟、岩礁、人工施設 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 |
| | 背後地の状況 | 宅地、農地、工業地、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路 | 農地、森林、道路 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 |
| | 波浪等による被害 | 越波・飛沫(大曾根、針木、大川原、繩切、大畑、ヌグ、広浦、田手ノ浦、池ノ浦、与石、小長崎、納手、堀切、船越、郷ノ平、復津、竹崎、馬渡、宮崎、大泊、田尻、藪呂木、藪呂木(2)、高山、岳ノ坂)、海岸侵食(東方) | 越波・飛沫(野崎島) | 越波・飛沫(上ノ原)、海岸侵食(後谷) | 越波・飛沫(一本松、小明松)、飛砂(小明松)、海岸侵食(小明松) | |
| | 水質 質 (平成4~13年度水質測定結果) | 大浜海水浴場(判定:AA) | | | | |
| 環境の整備と保全 | 貴重な植物 : 特定植物群落 | 宇久のモクレイシ個体群 | 美良島のハイビャクシン群落、 美良島の海岸低木群落、 美良島の海岸草本群落 | ④ ハイビャクシン、 美良島、倉島、平島鳥獣保護区、赤島鳥獣保護区、 海岸林(大曾根 針木、大川原、繩切、大畑、ヌグ、広浦、 田手ノ浦、池ノ浦、与石、納手、飯ノ崎、船越、赤浜、郷ノ平、復津、 竹崎、馬渡、宮崎、大泊、田尻、藪呂木、藪呂木(2)、段ノ上、赤尾、 岳ノ坂、高山、納島、柳瀬漁港、前方、東方、西方、前日、後日、 藪呂木、大島) | シバ、キヨウラン | |
| | : 重要な植物 | コカウムギ、ハマウボ、リュウヒゲモ、ハマタマボウキ、ハマシンショウ、ハマホウフ | ハマトメオ、ハマシンショウ、ヒメブリグロ、ミスピキソウ | | | |
| | 海岸林、鳥獣保護区 | 宇久鳥獣保護区、 海岸林(平、裏浜、飯良、白浜、三浦、宮ノ裏、立神、寺島) | 美良島、倉島、平島鳥獣保護区、赤島鳥獣保護区、 海岸林(大曾根 針木、大川原、繩切、大畑、ヌグ、広浦、 田手ノ浦、池ノ浦、与石、納手、飯ノ崎、船越、赤浜、郷ノ平、復津、 竹崎、馬渡、宮崎、大泊、田尻、藪呂木、藪呂木(2)、段ノ上、赤尾、 岳ノ坂、高山、納島、柳瀬漁港、前方、東方、西方、前日、後日、 藪呂木、大島) | 野崎島鳥獣保護区、 海岸林(六島、野崎) | 海岸林(江袋、後谷、早崎) | 海岸林(大浦先谷、一本松、広浦、赤波江、向江、後浜、先筋、二番漁港) |
| | 貴重な動物 : 昆虫類 | シロヘリハニヨウ、オオヒヨウタンゴミムシ、カラハニヨウ、ハラビロハニヨウ | シロヘリハニヨウ、オオヒヨウタンゴミムシ、カラハニヨウ、ハラビロハニヨウ | ④ スナサビキコロ、シロヘリハニヨウ、 オオヒヨウタンゴミムシ、カラハニヨウ、 ハラビロハニヨウ、シルビアシジミ | シロヘリハニヨウ、オオヒヨウタンゴミムシ、カラハニヨウ、 ハラビロハニヨウ、シルビアシジミ | シロヘリハニヨウ、オオヒヨウタンゴミムシ、カラハニヨウ、 ハラビロハニヨウ |
| | : 鳥類 | ミサゴ(飛来)、ハヤブサ(飛来) | カラスバト、ハヤブサ(飛来)、ヒメクロウミツバメ | クロサギ、ミサゴ(飛来)、カラスバト | アカツクシガモ、ミサゴ(飛来)、 オジロワシ、カラスバト | アカツクシガモ、ミサゴ(飛来)、 オジロワシ、カラスバト |
| | : 両生類、爬虫類等 | サワガ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | アカウミガメ(回遊)、サワガ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワガ(来遊)、トラフグ(来遊)、 マナガツオ(来遊) | サワガ(来遊)、トラフグ(来遊)、 マナガツオ(来遊) | サワガ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) |
| | 海域生態系 : 藻場 | 藻場:乙女ヶ鼻、倉ノ鼻、西方岸、長崎鼻、前子島、 蒲浦、福浦、塚崎、大焚崎、五島崎、木場、黒母瀬、 鼠島、寺島西岸 | 藻場:大長崎、柳東浜、柳東、唐見崎、相津瀬岸、殿崎鼻、殿崎鼻沖、 小黒島、船瀬、黒島、乙小島南、古路島、斑瀬戸、広瀬、 浜崎鼻島東、愛宕岳北、宇久島、大島南、大島北、藪路木島 | 藻場:六島、ハヅノ鼻、北ノ崎、 野崎、一ツ瀬、 野首南浜、御山西 | | 藻場:前ノ島、大瀬良、大串鼻、平瀬鼻 |
| | 海岸景観 自然景観資源 | 火焚崎(瓶穴郡) | ④ 斑島、古路島、藪路木島、大島、倉島、赤島、美良島(多島海)、 赤だき(海食崖)、古路島(岩脈)、斑島玉石瓶穴(瓶穴郡) | 野崎島(海食崖) | 津和崎(海食崖)、 高峰西海岸(海食崖) | 大瀬良東海岸(海食崖) |
| | 景観地区指定等 | 西海国立公園 | 西海国立公園 | 西海国立公園 | | |
| | 総合評価 | | ④ | ④ | ④ | ④ |
| 公衆の適正な利用 | 観光資源 | 平家盛公上陸地(船隠し) | ④ 斑島園地、大島巨大火山弾産地、古路島の岩頸、斑島玉石瓶穴、美良島 | | 新魚目曾根火山赤ダキ断崖 | |
| | レクリエーション施設 | 宇久サンライズマリーンパーク、大浜海水浴場、 スゲ浜海水浴場、汐出海水浴場 | 赤浜海岸公園、柿の浜海水浴場、殿崎海水浴場、 船瀬海水浴場、斑海水浴場、白浜海水浴場 | ④ 野首海水浴場、 野崎島ワイルドパーク自然学塾村 | ふれ愛らんど | 小串海水浴場 |
| | 行祭事、イベント | 平家祭り(松原)、マリンフェスタ(平)、童神まつり | | | | 地引網(後浜) |
| | 漁業 | 野方:第一種漁港、寺島:第一種漁港、前方:第一種漁港、 小浜(山下):第一種漁港、小浜(蒲浦):第一種漁港、 古里:第一種漁港、木場(木場):第一種漁港、 大島:第一種漁港、藪路木:第一種漁港、 斑:第一種漁港、小値賀:第二種漁港 | 柳:第一種漁港、納島:第一種漁港、前方:第一種漁港、 小浜(山下):第一種漁港、浜津(前目):第一種漁港、浜津(後目):第一種漁港、 大島:第一種漁港、藪路木:第一種漁港、 斑:第一種漁港、小値賀:第二種漁港 | ④ 六島:第一種漁港、 野崎:第一種漁港 | 奈摩:第二種漁港 | 小串漁港(津和崎):第二種漁港 小串漁港(一本松):第二種漁港 小串漁港(立井):第二種漁港 小串漁港(小串):第二種漁港 |
| | 養殖場等の漁業施設 | 種苗生産施設、大規模増殖場、ワカツ | 種苗生産施設、小規模増殖場、稚根漁場造成、ワカツ | | | 磯根漁場造成、ワカツ、ブリ |
| | 港湾の種類 | | △ | △ | △ 曾根港(地方港湾) | ○ 小瀬良港(地方港湾) |
| | 背景地の有無 | 平 | ○ 笛吹 | △ | 奈摩 | △ |
| | 市街地の有無 | 日常生活利用(松原) | ○ 日常生活利用(赤浜) | ○ 野崎島ワイルドパーク自然学塾村 | ○ 水産業体験、生活科(早崎) | △ |
| | 教育利用 | | ○ 砂の造形授業、海洋生物観察(赤浜) | | | |
| | 総評点数／総合評価 | 9点 | ○ 10点 | ○ 9点 | ○ 11点 | ○ 9点 |
| | 海岸の保全に関する考え方 | 貴重な植物群落等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な植物群落等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場や漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な植物群落等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動物群落等や海岸景勝地等の環境面と、イベントや施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動物群落等や海岸景勝地等の環境面と、イベントや施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(五島)

| | | | | | | |
|--------------|---|---|--|--|--|---|
| 地 区 名 | 6 先筋、榎津港、有川港（蛤、茂串、浜）、似首漁港、丸尾漁港、七目漁港、小河原漁港 | 7 田尻、崎浦漁港、江ノ浜漁港 | 8 太田漁港 | 9 千切、鯛ノ浦漁港、神ノ浦漁港、浜串漁港、岩瀬浦漁港 | 10 潟、星ヶ浦、岩瀬浦漁港、奈良尾漁港 | 11 築地、ユスの木、郷の首、郷の首港、大地、白魚、笛吹浦、桐古里漁港、宿ノ浦漁港 |
| ブロック区分の根拠 | 有川湾を中心とした地域である。湾口は北東を向き、湾奥には砂浜が存在する。 | 東シナ海と北方向に面する中通島東部の山付海岸である。合間の低平地には漁港が点在する。 | 東シナ海と南東方向に面する中通島東部の山付海岸である。合間の低平地には漁港が点在する。 | 東シナ海と南方向に面する中通島南東部の山付海岸である。合間の低平地には漁港が点在する。入り江が多い。 | 東シナ海と南方向に面する中通島南東部の山付海岸である。合間の低平地には漁港が点在する。入り江が多い。 | 若松島に挟まれた若松瀬戸に面する中通島南部の潮谷地形。 |
| 海岸の現況 | 海岸の状況 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、干潟、岩礁、人工施設 |
| | 背後地の状況 | 宅地、農地、商業地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、道路、その他 | 宅地、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、道路、その他 |
| | 波浪等による被害 | 越波・飛沫、(先筋、榎津)、飛砂(榎津) | 越波・飛沫、(友住、田尻)、飛砂(田尻)、海岸侵食(田尻) | | 越波・飛沫(後浜串) | 越波・飛沫(福見、澁)、飛砂(澁)、海岸侵食(澁) |
| 水質 | 海域のC O Dの適合状況 (平成4~13年度水質測定結果) | 基準に適合(有川港:A類型)、蛤浜海水浴場(判定:AA) | | | | 基準に適合(奈良尾港:A類型)、高井旅海水浴場(判定:AA) |
| 環境の整備と保全 | 貴重な植物 ：特定植物群落 | | | | | |
| | ：重要な植物 | コウシュンシハ、ハマサシ、ハマボウ | ヒメカフシグロ | シバナ、ハマサシ | ハマサシ | ヒロハマツナ、ハマサシ |
| | 海岸林、鳥獣保護区 | 有川中学校鳥獣保護区、有川鳥獣保護区、海岸林(似首、馬込、浦桑、七目) | 海岸林(赤尾、頭島、友住、江ノ浜) | 海岸林(太田) | 有川鳥獣保護区、海岸林(神ノ浦、船越) | 虎尾山鳥獣保護区 |
| | 貴重な動物 ：昆虫類 | ヤマトテングマゴカモ、シロヘリハニヨウ、カララハニヨウ、オオヒヨウタンゴミムシ、シロヘリハニヨウ | ◎ | シロヘリハニヨウ、オオヒヨウタンゴミムシ、カララハニヨウ、ハラビロハニヨウ | ◎ | ホソヒメシヨウカイモドキ、シロヘリハニヨウ、オオヒヨウタンゴミムシ、カララハニヨウ、ハラビロハニヨウ |
| | ：鳥類 | アカツクシガモ、コショウキンギ、クロサギ、ウミスズメオジロワシ、カラスバト、トキエガモ | ◎ | アカツクシガモ、ウチヤマセソニコウ、ウミスズメ、オジロワシ、カラスバト、トキエガモ | ◎ | アカツクシガモ、ホクロクシギ、ミサゴ(飛来)、オジロワシ、トキエガモ |
| | ：両生類、爬虫類等 | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツヅ(来遊) | | アカツクシガモ、サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツヅ(来遊) | | アカツクシガモ、サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツヅ(来遊) |
| | 海域生態系 ：藻場 | 藻場:千切鼻、一ツ瀬、継子瀬、竹子島、芦串、平瀬鼻、平瀬 | | | 藻場:商人鼻、後浜串、ビシャゴ鼻 | 藻場:須崎、帆上瀬、福見鼻、小奈良尾、丸瀬鼻、佐尾鼻、入鹿鼻、カズラ島 |
| | 海岸景観 自然景観資源 | 蛤浜海水浴場(日本の水浴場88選) | ◎ | | △ | 若松瀬戸(湖谷) |
| | 景観地区指定等 | 西海国立公園 | ◎ | | △ | 若松瀬戸(湖谷) |
| | 総合評価 | | ◎ | ◎ | ◎ | 西海国立公園 |
| 公衆の適正な利用 | 観光資源 | | 龍馬ゆかりの地 | | | |
| | レクリエーション施設 | 青少年旅行村キャンプ場、十七日祭り、蛤浜海水浴場 | 黒崎園地 | ○ | △ | ふるさと観音公園、高井旅海水浴場 |
| | 行祭事、イベント | 海開き(馬込)、夏祭り(平)、ペーリング大会(七目)、蛤浜で遊ぼデー(蛤浜) | | △ | | 上五島トライアスロン |
| | 漁港の種類 | 小河原:第一種漁港、似首:第一種漁港、丸尾:第一種漁港、七目:第一種漁港 | 崎浦(赤尾):第一種漁港、崎浦(頭島):第一種漁港、崎浦(友住):第一種漁港、江ノ浜:第一種漁港 | ◎ | ○ | 鯛之浦:第二種漁港、神ノ浦(神ノ浦):第一種漁港、神ノ浦(船越):第一種漁港、浜串:第二種漁港、岩瀬浦(頭崎):第二種漁港 |
| | 養殖場等の漁業施設 | 地先型増殖場、ワカメ | | 太田:第一種漁港 | ○ | 奈良尾:第二種漁港、佐尾:第二種漁港、岩瀬浦(船越):第二種漁港 |
| | 港湾 | 坂津港(地方港湾)、有川港(地方港湾) | | 広域型増殖場 | ○ | あおさ |
| | 市街地の有無 | 有川 | | | △ | 奈良尾 |
| | 生活利用 | 日常生活利用(馬込、平、蛤、茂串、浜) | | | △ | 日常利用(阿瀬津、鯛ノ浦、後浜串) |
| | 教育利用 | | | | ○ | 総合学習(後浜串) |
| | 総評点数／総合評価 | 12点 | ◎ | 7点 | ○ | 10点 |
| 海岸の保全に関する考え方 | 貴重な動植物等や国立公園等の環境面と、海水浴場等や日常生活の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や国立公園等の環境面と、海水浴場等や日常生活の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場や漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場や漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場や漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場や漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(五島)

| | | | | | | | | | |
|------------|-----------------------------------|--|--|---|--|---|---|---|--|
| 地区名 | | 12 高仏、青木浦、焼崎、小手浦、猪浦、宇戸、アブ浦、白浜、道土井漁港、飯ノ瀬戸漁港 | 13 折島、今里浦、青方港(相母、青方、大曾)、上五島漁港 | 14 船崎、樽見、熊高、上五島漁港 | 15 筒の浦、鶴の瀬、水の浦、新四郎崎、日島漁港 | 16 大平、守崎、若松港、男鹿浦、大平漁港、神ノ浦漁港、神部漁港 | 17 潤河原、堤、石司、土井ノ浦漁港、赤瀬漁港 | 18 渔生浦、有福、日島漁港 | |
| ブロック区分の根拠 | | 若松島に挟まれた若松瀬戸に面する中通島中西部の溺谷地形。 | 青方港を中心とした地域である。湾口は北西を向き、漁港、港湾が点在する。入り江が多い。 | 東シナ海と北西方向に面する中通島中西部の山付海岸である。入り江が多い。 | 若松町中央部の湾口が北西に向いた溺谷地形をなす。入り江が多い。 | 中通島に挟まれた若松瀬戸に面する若松島東部の溺谷地形。 | 奈留島に挟まれた滝ヶ瀬戸に面する若松島西部の溺谷地形。 | 若松東北西方に位置し、東シナ海に浮かぶ島(有福島、日島)である。 | |
| 海岸の現況 | 海岸の状況 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 | 干潟、岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | |
| | 背後地の状況 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 |
| | 波浪等による被害 | 越波・飛沫、飛砂、海岸侵食(高仏、青木浦、焼崎、小手浦、猪浦) | 越波・飛沫(浜ノ浦) | 越波・飛沫、飛砂、海岸侵食(船崎) | 越波・飛沫(筒の浦、鶴の瀬、水の浦) | 越波・飛沫、飛砂、海岸侵食(大平) | 越波・飛沫(有福、漁生浦) | | |
| 水质 | 海域のC.O.Dの適合状況 (平成4~13年度水質測定結果) | | 基準に適合(青方港:A類型) | 船崎海水浴場(判定:AA) | | 基準に適合(若松港:A類型) | | | |
| 環境の整備と保全 | 貴重な植物 : 特定植物群落 | | | | | | | 五島日ノ島のハマシンショウ群落 | |
| | : 重要な植物 | | ヒロハマツナ、ウラギク、シナバ、ハマボウ、ハマサン | | ハマボウ、シナバ、ヒロハマツナ | ハマシンショウ | テツホシダ、ハマシンショウ | ハマシンショウ | |
| | 海岸林、鳥獣保護区 | 海岸林(石司、道土井浦、飯ノ瀬戸) | | | | | | | |
| | 貴重な動物 : 昆虫類 | シロヘリハニミョウ、オオヒョウタンゴミムシ、カラハニミョウ、ハラビロハニミョウ | ◎ | シロヘリハニミョウ、オオヒョウタンゴミムシ、カラハニミョウ、ハラビロハニミョウ | ◎ | シロヘリハニミョウ、オオヒョウタンゴミムシ、カラハニミョウ、ハラビロハニミョウ | ◎ | シロヘリハニミョウ、オオヒョウタンゴミムシ、カラハニミョウ、ハラビロハニミョウ | ◎ |
| | : 鳥類 | アカツクシガモ、カラスバト、トモエガモ | | アカツクシガモ、カラスバト、トモエガモ | アカツクシガモ、カラスバト、トモエガモ | アカツクシガモ、ミサゴ(飛来)、オジロワシ、カラスバト | アカツクシガモ、ミサゴ(飛来)、オジロワシ、カラスバト | アカツクシガモ、ミサゴ(飛来)、オジロワシ、カラスバト | アカツクシガモ、クロサギ、オジロワシ、カラスバト |
| | : 両生類、爬虫類等 | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) |
| | 海域生態系 : 藻場 | | | | | | 藻場:猿崎、野島、白崎 | 藻場:白崎、ベボ島 | |
| | 海岸景観 | 自然景観資源 景観地区指定等 | 若松瀬戸(溺谷) 西海国立公園 | ◎ | 矢堅崎西海岸(海食崖) 西海国立公園 | ◎ | 若松瀬戸(溺谷) 西海国立公園 | 若松瀬戸(溺谷) 西海国立公園 | ◎ |
| | | 総合評価 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | 公衆の適正な利用 | 観光資源 | | | | | | | |
| レクリエーション施設 | | | △ 三本松海水浴場 | ③ 矢堅目公園、船崎海水浴場 | ◎ | △ 龍觀山展望所 | ③ 提海水浴場 | △ | |
| 行祭事、イベント | | | 大綱引き、マリンフェスタ(清水)、青方港祭(青方) | | | | | | |
| 漁業 | | 漁港の種類 | 飯ノ瀬戸:第一種漁港、道土井:第一種漁港 | ◎ | 上五島(浜ノ浦):第二種漁港、上五島(小浜):第二種漁港、上五島(今里):第三種漁港 | ◎ | 日島(月の浦):第一種漁港 | ③ 大平:第一種漁港、神ノ浦:第一種漁港、神部:第二種漁港 | ③ 日島:第一種漁港 |
| | | 養殖場等の漁業施設 | あこや、ブリ | | 地先型増殖場、あこや、ブリ、あおさ | | 真珠、あこや、あおさ | ブリ、マグロ | ブリ、マグロ |
| 港湾 | | 港湾の種類 | | △ 青方港(地方港湾) | ◎ | | △ 若松港(地方港湾) | ○ | △ |
| 背後地 | | 市街地の有無 | | △ 青方 | ○ 日常生活利用(浜ノ浦、小浜、今里) | ○ 日常生活利用(船崎) | △ 若松 | ○ | △ |
| | | 教育利用 | | | | | | | |
| | | 総評点数／総合評価 | 6点 | △ | 11点 | ◎ | 9点 | ○ | 10点 |
| | | 海岸の保全に関する考え方 | 貴重な動物等や海岸景勝地等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等の環境面と、海水浴場や漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動物等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な植物群落等や国立公園等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な植物群落等や国立公園等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(五島)

| | | | | | | | | |
|-----------|-----------------------------------|--|--|--|---|--|---|--|
| 地区名 | | 19 河原、椿原、舅ヶ島、大林、汐池漁港、東風泊漁港 | 20 奈留漁港、相の浦港(奈留) | 21 田尻、本河原、小田、江上、鈴ノ浦漁港、宿輪漁港、江神漁港、大串漁港 | 22 ノコビ浦、熊高、葛島(D)、葛島(I)、相の浦港(夏井、白道、古東、三本松、柿ノ浦、阿古木)、葛島漁港、矢神漁港 | 23 深浦、内幸、折紙港、久賀、市小木、細石流漁港 | 24 福見、蕨漁港、五輪漁港 | 25 田の浦、浜脇港、野園漁港、田ノ浦漁港 |
| ブロック区分の根拠 | | 若松島に挟まれた滙ヶ瀬戸に面する奈留島東部の溺谷地形。 | 久賀島に挟まれた奈留瀬戸に面する奈留島南部の溺谷地形。 | 久賀島に挟まれた奈留瀬戸に面する奈留島西部の溺谷地形。 | 相ノ浦を中心とした地域である。湾口は北西を向き、溺谷地形をなす。湾奥には港湾が点在する。 | 久賀湾を中心とした地域である。湾口は北西を向き、溺谷地形をなす。湾奥には農地が点在する。 | 奈留島に挟まれた奈留瀬戸に面する久賀島東部の溺谷地形。 | 福島に挟まれた田ノ浦瀬戸に面する久賀島西部の溺谷地形。 |
| 海岸の現況 | 海岸の状況 | 岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、干潟、岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 |
| | 背後地の状況 | 宅地、農地、商業地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、工業地、道路、その他 | 宅地、農地、商業地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、商業地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 |
| | 波浪等による被害 | 越波・飛沫(椿原、舅ヶ島) | | 越波・飛沫(本河原、大串) | 特になし | 越波・飛沫(内幸、久賀) | | 越波・飛沫(田の浦) |
| 水质 | 海域のC.O.Dの適合状況 (平成4~13年度水質測定結果) | | 基準に適合 (相の浦港(奈留):A類型) | | | | | |
| 環境の整備と保全 | 貴重な植物 : 特定植物群落 | | | 奈留島鐵ノ浦のハマジンチョウ群落 | ハマジンチョウ | ハマボウ、ハマサシ | テツホシダ、ケラギク | |
| | : 重要な植物 | | | | | | | |
| | 海岸林、鳥獣保護区 | | | | 海岸林(矢神、宮の浜、田岸) | | | |
| | 貴重な動物 : 昆虫類 | シロヘリハニヨウ | シロヘリハニヨウ | シロヘリハニヨウ | ホシヒメノヨウカモドキ、シロヘリハニヨウ | シロヘリハニヨウ、タイランツハマジンミ | シロヘリハニヨウ | シロヘリハニヨウ |
| | : 鳥類 | アカツクシガモ | アカツクシガモ | アカツクシガモ | アカツクシガモ | アカツクシガモ | アカツクシガモ | アカツクシガモ |
| | : 両生類、爬虫類等 | サワガ(来遊)、トライグ(来遊)、マナガツガ(来遊) | サワガ(来遊)、トライグ(来遊)、マナガツガ(来遊) | サワガ(来遊)、トライグ(来遊)、マナガツガ(来遊) | オオミガ(回遊)、サワガ(来遊)、トライグ(来遊)、マナガツガ(来遊) | オオミガ(回遊)、ニシヤモリ、サワガ(来遊)、トライグ(来遊)、マナガツガ(来遊) | サワガ(来遊)、トライグ(来遊)、マナガツガ(来遊) | サワガ(来遊)、トライグ(来遊)、マナガツガ(来遊) |
| | 海域生態系 : 藻場 | 藻場:汐池鼻、水器、雎培鼻、奈木崎、小島、浜泊 | 藻場:西瀬鼻、木津島、牛落鼻、弁天島、鈴ノ浦 | 藻場:西瀬鼻、木津島、牛落鼻、弁天島、鈴ノ浦 | 藻場:黒瀬鼻、梶ノ羽鼻、鶴ノ小島、葛島、觀音崎鼻、矢神小島 | 藻場:折紙鼻、早崎、島小島、五輪、福見鼻南瀬、コマ瀬、通瀬 | 藻場:折紙鼻、早崎、島小島、五輪、福見鼻南瀬、コマ瀬、通瀬 | 藻場:金剛音板、野園、浜波、セハ崎、長崎鼻、黒崎、中綱代、野首崎、平瀬 |
| | 海岸景観 自然景観資源 景観地区指定等 | 奈木崎海岸(海食崖)、舅ヶ島(海食崖) | 未津島(海食崖、陥けい砂州) | 鈴ノ浦(陥けい砂州) | △ | △ | 田ノ浦海岸(海食崖) | 田ノ浦海岸(海食崖) |
| | 総合評価 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 公衆の適正な利用 | 観光資源 レクリエーション施設 行祭事、イベント | | トンボロ | 奈留島鐵ノ浦のハマジンチョウ群落、ビーチロック | ○ | ○ | △ | △ |
| | 漁業 | 漁港の種類 | 汐池:第一種漁港、東風泊:第一種漁港 | ○ 奈留:第三種漁港 | 鈴ノ浦:第一種漁港、宿輪:第一種漁港、江神:第一種漁港、大串:第一種漁港 | ○ 矢神:第一種漁港、葛島:第一種漁港 | ○ 細石流:第一種漁港 | ○ 蔿:第一種漁港、五輪:第一種漁港 |
| | 養殖場等の漁業施設 | 広域魚礁 | | | マダガ、シマアジ | 養殖漁場造成 | 養殖漁場造成、あこや | あこや |
| | 港湾 | 港湾の種類 | | △ 相の浦港(地方港湾) | △ 相の浦港(地方港湾) | △ 相の浦港(地方港湾) | ○ 折紙港 | △ 浜脇港 |
| | 市街地の有無 | | △ 浦 | ○ | △ | △ | △ | △ |
| | 教育利用 | | | | | | | |
| | 総評点数／総合評価 | 7点 | ○ | 10点 | ○ | 9点 | ○ | 7点 |
| | 海岸の保全に関する考え方 | 貴重な動物等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動物等や海岸景勝地等の環境面と、漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な植物群落等や海岸景勝地等の環境面と、漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等の環境面と、漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等の環境面と、漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動物等や海岸景勝地等の環境面と、漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(五島)

| | | | | | | | | |
|-----------|---------------------------|---|---|--|--|--|--|--|
| 地区名 | | 26 ツブラ島、芦ノ浦港、毛吹港、樅島港 (越前、野崎、首ノ浦、竹ノ浦)、田崎、 本窓漁港、伊福貴漁港 | 27 半泊、福見、奥浦漁港 | 28 堂崎、赤瀬、奥浦 奥浦漁港 | 29 小田河原、椎ノ木、南河原、 六方、戸楽漁港 | 30 八幡、福江港(下大津、大 津) | 31 江胡、萬佐手、於鶴ヶ浦、 長手漁港、崎山漁港 | 32 カヅメ港、塩津漁港、 大浜漁港 |
| ブロック区分の根拠 | | 久賀島東部に位置し、東シナ海に浮かぶ島(樅島)である。 | 東シナ海と北西方向に面する福江島北部の山付海岸である。 | 久賀島に挟まれた田ノ浦瀬戸に面する福江島北部の瀬戸地形。 | 東シナ海と東方向に面する福江島東部の山付海岸である。 | 福江港を中心とした地域である。湾口は北東を向き、港湾が点在する。 | 東シナ海と北東方向に面する福江島東部の山付海岸である。 | 東シナ海と南方向に面する福江島東部の山付海岸である。 |
| 海岸の現況 | 海岸の状況 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、干潟、岩礁、 人工施設 | 砂浜または磯浜、干潟、岩礁、 人工施設 | 干潟、岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 |
| | 背後地の状況 | 宅地、農地、商業地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、商業地、道路、その他 | 宅地、農地、道路 | 宅地、農地、商業地、道路 |
| | 波浪等による被害 | | 越波・飛沫(半泊) | 越波・飛沫(赤瀬) | 越波・飛沫(小田河原、南河原)、 海岸侵食(六方) | 越波・飛沫(八幡、福江港(大津)) | 越波・飛沫(江胡)、 海岸侵食(江胡) | |
| | 水質 (平成4~13年度水質測定結果) | | | | 六方海水浴場(判定:AA) | 基準に適合(福江港:A類型) | | |
| 環境の整備と保全 | 貴重な植物 : 特定植物群落 | | | | | | | |
| | : 重要な植物 | | ハマボウ | ハマサン' | ハマボウ | | | ハマナツ |
| | 海岸林、鳥獣保護区 | | | | 竹ノ子島諸島鳥獣保護区、 海岸林(六方) | | 海岸林 (萬佐手、於鶴ヶ浦) | |
| | 貴重な動物 : 昆虫類 | シロヘリハニミョウ、クロツバメシジミ | ⑥ | シロヘリハニミョウ、ルイスハニミョウ、 ヨドシロヘリハニミョウ、シルビアシジミ、 ホリヒジロウカイモドキ、スナサビキコロ | ⑥ | シロヘリハニミョウ、ルイスハニミョウ、 ヨドシロヘリハニミョウ、スナサビキコロ | ⑥ | シロヘリハニミョウ、ルイスハニミョウ、 ヨドシロヘリハニミョウ、ホリヒジロウカイモドキ、 スナサビキコロ |
| | : 鳥類 | アカツクシガモ | アカツクシガモ、 ウチヤマゼンニコウ、オシロワシ | アカツクシガモ、 ウチヤマゼンニコウ、オシロワシ ニシヤモリ、サワラ(来遊)、 トカラフ(来遊)、マナガツ(来遊) | アカツクシガモ、 ウチヤマゼンニコウ、オシロワシ ニシヤモリ、サワラ(来遊)、 トカラフ(来遊)、マナガツ(来遊) | アカツクシガモ、 ウチヤマゼンニコウ、オシロワシ ニシヤモリ、サワラ(来遊)、 トカラフ(来遊)、マナガツ(来遊) | アカツクシガモ、 ウチヤマゼンニコウ、オシロワシ サワラ(来遊)、トカラフ(来遊)、 マナガツ(来遊)、タイイ | アカツクシガモ、 ウチヤマゼンニコウ、オシロワシ サワラ(来遊)、トカラフ(来遊)、 マナガツ(来遊) |
| | : 両生類、爬虫類等 | オオバガメ(回遊)、サワラ(来遊)、 トカラフ(来遊)、マナガツ(来遊) | | | | | | |
| | 海域生態系 : 藻場 | 藻場:佐崎、鷹ノ巣崎、平瀬、 野崎、池尻鼻、ツブラ島南、 椎ノ木島、中ノ小島、 二子島、草島 | 藻場:佐崎、鷹ノ巣崎、平瀬、 野崎、池尻鼻、ツブラ島南、 椎ノ木島、中ノ小島、 二子島、草島 | 間伏南、半泊、小島、 戸岐 | 藻場:小長崎、鴨島、 間伏南、半泊、小島、 戸岐 | 藻場:早崎鼻、南河原、 多々良島、星根尾島、 庭丁島、石切鼻沖、 唐船潮鼻 | 藻場:石切鼻、天神崎 | 藻場:北ノ鼻、平瀬、手代鼻、 立島、長手浜、宿ノ鼻、 大野鼻 |
| | 海岸景観 自然景観資源 景観地区指定等 | | △ | △ | △ | △ | △ | △ |
| | 総合評価 | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 公衆の適正な利用 | 観光資源 レクリエーション施設 | | | | 福江椎木山の疊痕 | | | |
| | 行祭事、イベント | | △ | △ | △ | △ | △ | △ |
| | 漁港の種類 | 本窓:第一種漁港、 伊福貴:第一種漁港 | ⑥ 戸岐(網代):第一種漁港、 戸岐(間代):第一種漁港、 戸岐(半泊):第一種漁港 | ○ 横ノ浦:第一種漁港、 戸岐:第一種漁港 | ○ 南河原:第一種漁港、 戸樂:第一種漁港 | △ 福江港(重要港湾) | △ 長手:第一種漁港、 崎山:第四種漁港 | △ 塩津:第一種漁港、 大浜(大堀):第一種漁港 |
| | 養殖場等の漁業施設 | 人工礁、アリ | | 真珠、あこや | みなど祭り | | △ 広域型増殖場 | |
| | 港湾の種類 | 芦ノ浦港、樅島港(地方港湾)、 毛吹港 | ○ | △ | △ | △ | △ | △ |
| | 市街地の有無 | | △ | △ | △ | △ | △ | △ |
| | 教育利用 | | | | 福江 | ○ 日常生活利用(萬佐手、於鶴ヶ浦) | ○ | △ |
| | 総評点数／総合評価 | 7点 | ○ | 5点 | △ | 8点 | ○ | 6点 |
| | 海岸の保全に関する考え方 | 貴重な動物等の環境面と、漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等の環境面と、イベントや漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動物等や国立公園の環境面と、海水浴場等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や国立公園等の環境面と、イベントや教育等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(五島)

| | | | | | | | | |
|-----------|-----------------------------------|---|--|--|---|--|--|-----|
| 地区名 | | 33 豆線、田尾、富江港（宮下、富江、土取）、小浜、大浜漁港、増田漁港 | 34 黄島、黒島漁港、赤島漁港、黄島漁港 | 35 松葉勢、天保、土取、倭寇漁港、山下漁港、黒瀬漁港 | 36 丸子、黒瀬漁港、大宝漁港 | 37 玉ノ浦港（小浦、越首、井持浦、笹崎、島山島）、長崎第二字、 | 38 玉ノ浦港（布浦）、荒川漁港、丹奈漁港 | |
| ブロック区分の根拠 | | 富江港を中心とした地域である。湾口は南東を向き、比較的単純な海岸線である。 | 福江島の南東に位置し東シナ海に浮かぶ島（赤島、黒島、黄島）である。 | 東シナ海と南東方向に面する福江島南部の山村海岸である。合間の低平地には漁港が点在する。 | 東シナ海と南～南西方向に面する福江島南部の山村海岸である。合間の低平地には漁港が点在する。 | 玉之浦を中心とした地域である。湾口は北を向き、渓谷地形で入り江が多い。 | 荒川湾を中心とした地域である。湾口は西を向き、湾奥の低平地には漁港が点在する。 | |
| 海岸の現況 | 海岸の状況 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、干潟、岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 | |
| | 背後地の状況 | 宅地、農地、商業地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、道路、その他 | |
| | 波浪等による被害 | 越波・飛沫（田尾、古浜、土取港）、海岸侵食（古浜） | 越波・飛沫（黄島） | | | 越波・飛沫（長崎第二字、玉ノ浦港（小浦）、飛砂（玉ノ浦港（小浦）） | 越波・飛沫（玉ノ浦港（布浦）） | |
| 水质 | 海域のC.O.Dの適合状況 (平成4~13年度水質測定結果) | 平成11年度以外は基準に適合 (富江港:A類型)、香珠子海水浴場(判定:AA) | | | | 基準に適合(玉之浦港:A類型) | | |
| 環境の整備と保全 | 貴重な植物 ：特定植物群落 | | | | | | 荒川のハマシンショウ | |
| | ：重要な植物 | スナビキソウ | クマノキ、シオカゼテンシキ、コウライシバ、スナビキソウ | ハマツキ、テツホンタ | ハマサン | ハマサン、ハマシンショウ | | |
| | 海岸林、鳥獣保護区 | 海岸林（小浜） | 黄島鳥獣保護区、海岸林（黒島） | | 海岸林（浜） | 玉ノ浦湾鳥獣保護区 | 玉ノ浦湾鳥獣保護区、海岸林（布浦港、荒子崎、清水浜） | |
| | 貴重な動物 ：昆虫類 | シロヘリハニミョウ、ルイスハニミョウ、ヨドシロヘリハニミョウ、ボハビドウカイモドキ、スナサビキコリ、シルビアシジミ、タイワツバメシジミ | シロヘリハニミョウ、ルイスハニミョウ、ヨドシロヘリハニミョウ、スナサビキコリ | シロヘリハニミョウ、ルイスハニミョウ、ヨドシロヘリハニミョウ、スナサビキコリ | シロヘリハニミョウ、ルイスハニミョウ、ヨドシロヘリハニミョウ、スナサビキコリ | シロヘリハニミョウ、ルイスハニミョウ、ヨドシロヘリハニミョウ、スナサビキコリ | シロヘリハニミョウ、ルイスハニミョウ、ヨドシロヘリハニミョウ、スナサビキコリ | |
| | ：鳥類 | アカツクシガモ | アカツクシガモ、ウチヤマセンニコウ | アカツクシガモ、ウチヤマセンニコウ | アカツクシガモ、カラスバト、クロサギ、カラシラガモ、ウチヤマセンニコウ | アカツクシガモ、カラスバト、クロサギ、カラシラガモ、ウチヤマセンニコウ | アカツクシガモ、ミサゴ（飛来）、カラシラガモ、ウチヤマセンニコウ | |
| | ：両生類、爬虫類等 | ワラワ（来遊）、トラフグ（来遊）、マカガワ（来遊） | アカミガメ、サワガ（来遊）、トラフグ（来遊）、マカガワ（来遊）、タイマイ | アカミガメ、サワガ（来遊）、トラフグ（来遊）、マカガワ（来遊）、タイマイ | アカミガメ、サワガ（来遊）、トラフグ（来遊）、マカガワ（来遊）、タイマイ | アカミガメ、サワガ（来遊）、トラフグ（来遊）、マカガワ（来遊）、タイマイ | アカツクシガモ、ミサゴ（飛来）、カラシラガモ、ウチヤマセンニコウ | |
| | 海域生態系 ：藻場 | 藻場：小泊、御手洗崎、増田、黄島宮鼻、沖ノ思瀬 | 藻場：黄島宮鼻、黄島南岸、美漁島、泊鼻、黒島 | 藻場：富江東 | 藻場：富江東 | 藻場：琴石浜、長崎、太田、美多羅島、ノウ瀬、カバヤ浦 | 藻場：白石崎、布浦、丹奈、小島 | |
| | 海岸景観 自然景観資源 | | ◎ | △ | ◎ | 大瀬崎（海食崖） | 島山島（海食崖） | ◎ |
| | 景観地区指定等 | 西海国立公園 | | △ | ◎ | 西海国立公園 | 西海国立公園 | ◎ |
| | 総合評価 | | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 公衆の適正な利用 | 観光資源 | | | | | | 荒川のハマシンショウ | |
| | レクリエーション施設 | 地蔵坂展望所、多郎島公園、大浜海水浴場、香珠子海水浴場、田尾海水浴場、多郎島海水浴場 | ◎ | △ | 丸子海水浴場 | △ | ○ | |
| | 行祭事、イベント | | | | 五島長崎国際トライアスロン大会（バラモンキング） | △ | ○ | |
| | 漁業 | 大浜：第一種漁港、増田：第一種漁港 | ◎ | △ | 倭寇（女亀）：第一種漁港、倭寇（山崎）：第一種漁港、倭寇（坪）：第一種漁港 | ○ | ○ | ○ |
| | 養殖場等の漁業施設 | 大規模増殖場、アリ | | | 山下：第一種漁港、黒瀬（琴石）：第一種漁港 | ○ | ○ | ○ |
| | 港湾の種類 | 富江港（地方港湾） | ○ | △ | | 大宝：第一種漁港、黒瀬（琴石）：第一種漁港 | △ | ○ |
| | 市街地の有無 | 富江 | ○ | △ | | | ○ | ○ |
| | 教育利用 | | | | | 真珠、マダゲイ | | △ |
| | 総評点数／総合評価 | 10点 | ◎ | 5点 | △ | 7点 | ○ | 10点 |
| | 海岸の保全に関する考え方 | 貴重な動植物等や国立公園等の環境面と、海水浴場や漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や国立公園等の環境面と、イベント等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物群落等や国立公園等の環境面と、漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(五島)

| 地区名 | 39 頼泊、高浜 | 40 嵐嶼漁港 | 41 貝津、魔ノ池、浜窄港、瀬ノ元港、大川港、貝津漁港、波砂間漁港、塩水漁港、柏漁港、高崎漁港、後綱漁港、ハノ川漁港 | 42 奈切、三井楽漁港、水ノ浦漁港 | 43 八朔 | 44 茶園、前小島、浦頭、岐宿港(岐宿、箕下、唐船ヶ浦) | 45 |
|-----------|--|--|--|---|--|---|--|
| ブロック区分の根拠 | 貝津湾を中心とした地域である。湾口は西を向き、湾奥の低平地には砂浜が点在する。 | 福江島の西方に位置し東シナ海上に浮かぶ島(鳴戸ノ島)である。 | 東シナ海と北方向に面する三井楽半島の山付海岸である。合間の低平地には漁港が点在する。 | 東シナ海と北方向に面する福江島北部の山付海岸である。入り江が多く湾奥には砂浜が点在する。 | 東シナ海と北方向に面する福江島北部の山付海岸である。 | 岐宿港を中心とした地域である。湾口は北を向き、入り江が多く湾奥のには港湾が点在する。 | 福江島の南西方に位置し東シナ海上に浮かぶ島(男女群島)である。 |
| 海岸の現況 | 海岸の状況 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、干潟、岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 | 岩礁 |
| | 背後地の状況 | 宅地、農地、道路、その他 | 宅地、農地、商業地、道路、その他 | 宅地、農地、商業地、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | |
| | 波浪等による被害 | | | | 越波・飛沫(奈切、正山) | 越波・飛沫(八朔) | 越波・飛沫(茶園) |
| | 水质 | 海域のC.O.Dの適合状況 (平成4~13年度水質測定結果) | 頼泊海水浴場(判定:AA)、 高浜海水浴場(判定:AA) | | | | 平成8.9.11.12年度以外は基準に適合 (岐宿港:A類型) |
| 環境の整備と保全 | 貴重な植物 : 特定植物群落 : 重要な植物 スナビキソウ、ナミツク、ハマサシ | ハマトラオ | コウボウムギ | 五島三井楽のハマジンショウ群落 ハマジンショウ、ナミツク | ハマボウ、ハマサシ | 男女群島のコウラインバ群落 ハマトラオ、ハママンネングサ、ハマボウフウ、 トウカンゾウ、コライシバ、イワレンゲ | |
| | 海岸林、鳥獣保護区 玉ノ浦湾鳥獣保護区 | 海岸林(村中) | 海岸林(山川、里畑、船江、宮山、浜ノ上、牛泊、八ツ河) | 海岸林(奈切) | 海岸林(八朔) | 男女群島鳥獣保護区 シロヘリハニミョウ | |
| | 貴重な動物 : 昆虫類 シロヘリハニミョウ、ルイスハニミョウ、 ヨドシロヘリハニミョウ、スナサビキコリ、 シルビアシジミ | ⑤ | シロヘリハニミョウ、ルイスハニミョウ、 ヨドシロヘリハニミョウ、スナサビキコリ、 シルビアシジミ | シロヘリハニミョウ、ルイスハニミョウ、 ヨドシロヘリハニミョウ、ホソメノウカイモドキ、 スナサビキコリ、シルビアシジミ、 タイワンツバシジミ | シロヘリハニミョウ、ルイスハニミョウ、 ヨドシロヘリハニミョウ、ホソメノウカイモドキ、 スナサビキコリ | シロヘリハニミョウ | |
| | : 鳥類 アカツクシガモ、カラスハト、 クロサギ、ミサゴ(飛来)、ウチヤマセンニコウ | アカツクシガモ、ウチヤマセンニコウ | アカツクシガモ、ウチヤマセンニコウ サワラ(来遊)、トライグ(来遊)、 マカガツ(来遊) | アカツクシガモ、トテエガモ、 ウチヤマセンニコウ、クロサギ、オジロワシ サワラ(来遊)、トライグ(来遊)、 マカガツ(来遊) | アカツクシガモ、オジロワシ、 ウチヤマセンニコウ、オジロワシ サワラ(来遊)、トライグ(来遊)、 マカガツ(来遊) | アカツクシガモ、オジロワシ、 ウチヤマセンニコウ、カラスハト クロサギ、サワラ(来遊)、 トライグ(来遊)、マカガツ(来遊) | |
| | : 両生類、爬虫類等 サワラ(来遊)、トライグ(来遊)、 マカガツ(来遊) | 藻場:タロミ小島、親音崎 | 藻場:曉嶼島 | 藻場:長瀬、ニサク鼻、丑ノ浦、 長崎鼻、潤元、柏崎、高崎、 赤瀬、正山、親音崎、姫島南浜、 オトナ瀬 | 藻場:堂の鼻、雁瀬、 魚津ヶ崎 | 藻場:八朔鼻 | 藻場:立神崎、中ノ瀬、花栗、前浜、 針古島、後浜 |
| | 海域生態系 : 藻場 | | | | | | |
| | 海岸景観 自然景観資源 高浜(日本の渚百選) | 暁嶼島(海食崖) | ③ | 暁嶼島(海食崖) | ③ | 男女群島(海食崖) | ③ |
| | 景観地区指定等 西海国立公園 | 西海国立公園 | ③ | 西海国立公園 | ③ | 西海国立公園 | △ |
| | 総合評価 | ③ | ③ | ③ | ③ | ③ | ③ |
| | | | | | | | |
| 公衆の適正な利用 | 観光レク 観光資源 千豊敷、曉嶼島火山海食崖 | ③ | △ | 白良ヶ浜万葉公園、 白良ヶ浜海水浴場、 浜田海水浴場 | ③ | △ | △ |
| | レクリエーション施設 頼泊海水浴場、高浜海水浴場、 高浜万葉展望所 | △ | △ | 三井楽夏まつり | △ | △ | △ |
| | 行祭事、イベント サンドクリエイト(頼泊) | △ | △ | ぎょうが崎漁火祭 | △ | △ | △ |
| | 漁港の種類 嵯峨島:第一種漁港 | △ | ○ | 白良ヶ浜万葉公園、 白良ヶ浜海水浴場、 浜田海水浴場 | △ | △ | △ |
| | 養殖場等の漁業施設 | △ | ○ | 三井楽:第二種漁港、 水ノ浦(複数):第一種漁港、 水ノ浦(水ノ浦):第一種漁港、 マダイ | △ | △ | △ |
| | 港湾の種類 浜窄港(地方港湾)、 瀬ノ元港、大川港 | △ | ○ | 三井楽:第三種漁港、 水ノ浦(複数):第一種漁港、 水ノ浦(水ノ浦):第一種漁港、 マダイ | △ | △ | △ |
| | 市街地の有無 教育利用 | △ | △ | 三井楽 | ○ | △ | △ |
| | 総評点数／総合評価 6点 | △ | △ | 9点 | ○ | 6点 | △ |
| | 海岸の保全に関する考え方 貴重な動植物等や国立公園等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等の環境面と、海水浴場等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や国立公園等の環境面と、漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や国立公園等の環境面と、漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(壱岐)

| 地 区 名 | | 1 江角、勝本港(天ヶ原) | 2 箱崎前浦漁港 | 3 松崎、芦辺漁港 | 4 八幡、長者原、芦辺漁港 | | 6 印通寺港(印通寺、錢龜)、簡城山崎、長手、簡城、石田簡城、松ヶ元、宝ヶ元、七湊漁港 |
|-----------|-----------------------------------|--|-------------------------------------|---|--------------------------------|---|--|
| ブロック区分の根拠 | | 玄界灘と北方向に面する山付海岸で砂浜が点在する。 | 玄界灘と東方向に面する山付海岸である。合間に低平地には漁港が点在する。 | 芦辺港を中心とした地域である。湾口は東を向き、後背地は河口低地部である芦辺市街を擁す。 | 玄界灘と北東方向に面する山付海岸である。 | 内海を中心とした地域である。湾口は東を向き、山付海岸である。合間に砂浜が点在する。 | 玄界灘と南東方向に面する山付海岸である。合間に砂浜が点在する。 |
| 海 岸 の 現 況 | 海岸の状況 | 岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 人工施設 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 | 砂浜または礫浜、人工施設 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 |
| | 背後地の状況 | 宅地、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、道路、その他 | 農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、商業地、森林、道路、その他 | 農地、道路、その他 |
| | 波浪等による被害 | 越波・飛沫(勝本港(天ヶ原)) | 海岸侵食(恵美須) | 越波・飛沫(芦辺、龍神崎) | 飛砂(清石)、海岸侵食(八幡) | 越波・飛沫(八幡浦)、海岸侵食(八幡浦) | 越波・飛沫(長手、簡城) |
| 水質 | 海域のC.O.Dの適合状況 (平成4~13年度水質測定結果) | | | 基準に適合(芦辺漁港:A類型) | 清石浜海水浴場(判定:AA) | | 簡城浜海水浴場(判定:AA)、大浜海水浴場(判定:AA)、錦浜海水浴場(判定:AA) |
| 環境の整備と保全 | 貴重な植物 : 特定植物群落 | 天ヶ原のハイビャクシン群落 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | : 重要な植物 | ナミキヅク、マツナ、コナキ | | | | | ハマツボ(オカウツボ含む) |
| | 海岸林、鳥獣保護区 | 勝本三島鳥獣保護区、箱崎島鳥獣保護区、海岸林(江角) | | | | | 海岸林(石田簡城、七湊) |
| | 貴重な動物 : 昆虫類 | カラハシミョウ、ルイスハシミョウ、シロヘリハシミョウ | | | | | カラハシミョウ、ルイスハシミョウ、シロヘリハシミョウ |
| | : 鳥類 | カツオヅク、ハヤブサ(飛来) | | | | | カラハシミョウ、カツオヅク、ハヤブサ(飛来) |
| | : 両生類・爬虫類等 | ヤラフ(来遊)、トカラフ(来遊)、サガガフ(来遊) | | | | | ヤラフ(来遊)、カツオヅク(飛来)、トカラフ(来遊)、サガガフ(来遊) |
| | 海域生態系 : 藻場 | 藻場:魚釣崎、コヨゴー岬 | | | | | 藻場:芦辺、馬ノ瀬、左京鼻 |
| | 自然景観資源 | 赤瀬鼻(海食崖) | | | ○ 左京鼻(海食崖) | | 妻ヶ島(海食崖)、簡城浜(日本の白砂青松百選、日本の渚百選)、簡城浜海水浴場(日本の水浴場88選) |
| | 景観地区指定等 | 壱岐対馬国定公園 | | | 壱岐対馬国定公園 | | 壱岐対馬国定公園 |
| | 総合評価 | | | | ◎ | | ◎ |
| 公衆の適正な利用 | 観光資源 | 勝本のハイビャクシン群落、 | ◎ | △ | △ | △ | △ |
| | レクリエーション施設 | イルカパーク、天ヶ原海水浴場 | | | | | |
| | 行祭事・イベント | | | | | | |
| | 漁港の種類 | | | | 芦辺:第三種漁港 | | 八幡浦:第一種漁港、山崎:第一種漁港 |
| | 養殖場等の漁業施設 | | | | アリ | | 七湊:第一種漁港 |
| | 港湾の種類 | 勝本港(地方港湾) | | | 小規模増殖場 | | 地先型増殖場、吐入 |
| | 市街地の有無 | | | | 芦辺 | | 印通寺港(地方港湾) |
| | 生活利用 | | | | ○ | | ○ 生活利用(七湊) ○ 日常生活利用(印通寺) |
| | 教育利用 | | | | △ | | |
| | 総評点数/総合評価 | 7点 | | | 6点 | | 8点 |
| 背景地 | 海岸の保全に関する考え方 | 貴重な植物群落等や海岸景勝地等の環境面と、港湾等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | | | 貴重な動物等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動物等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動物等の環境面と、漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |
| | | | | | | | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場や港湾等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(壱岐)

| | | | | | | | |
|-----------|---------------------------------|--|--|--|---|--|--|
| 地区名 | | 7 当田、印通寺港（志自岐）、四郎瀬、小白瀬、久喜漁港 | 8 馬立、倉谷、平床、南川、塩屋、椿川、平川、初山漁港 | 9 郷ノ浦港（鎌崎、郷ノ浦、宇土、渡良）渡良漁港 | 10 栗岳、長崎、高磯、懸州、呼瀬、渡良漁港 | 11 半城湾、柏、池ノ下、海田新田、出口、薄井、松崎、遠見、崎山、御津、渡良漁港 | 12 小牧崎、森ノ浜港、母ヶ浦漁港 |
| ブロック区分の根拠 | | 玄界灘と南東方向に面する山付海岸である。 | 玄界灘と南方向に面する壱岐南岸の山付海岸である。 | 郷ノ浦港を中心とした地域である。湾口は南を向き、港湾が点在する。 | 大島に挟まれた大島瀬戸に面する地域である。入り江が多い。 | 半城湾を中心とした地域である。湾口は西を向き、入り江が多い。 | 玄界灘と西方向に面する壱岐西岸の山付海岸である。入り江が多い。 |
| 海岸の現況 | 海岸の状況 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 | 干潟、岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 |
| | 背後地の状況 | 農地、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、商業地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、工業地、森林、道路、その他 |
| | 波浪等による被害 | 越波・飛沫（馬立、椿川、平川、大久保） | 越波・飛沫（高磯、懸州、呼瀬、柏） | | | | |
| 水質 | 海域のCODの適合状況 (平成4~13年度水質測定結果) | 基準に適合（印通寺港：A類型） | | 基準に適合（郷ノ浦港：A類型） | | | |
| 環境の整備と保全 | 貴重な植物 ：特定植物群落 | | | | | | |
| | ：重要な植物 | マツナ、コウライシハ | コウライシハ | | | | |
| | 海岸林、鳥獣保護区 | 海岸林（当田、久喜） | 海岸林（馬立、大久保） | 海岸林（神田） | 海岸林（栗岳、長崎、高磯） | 海岸林（半城湾、柏、麦谷） | 海岸林（小牧崎、母ヶ浦） |
| | 貴重な動物 ：昆虫類 | カリハシミヨウ、ルイスハシミヨウ、シロヘリハシミヨウ | ⑤ カリハシミヨウ、ルイスハシミヨウ、シロヘリハシミヨウ | カリハシミヨウ、ルイスハシミヨウ、シロヘリハシミヨウ | ⑥ カリハシミヨウ、ルイスハシミヨウ、シロヘリハシミヨウ | カリハシミヨウ、ルイスハシミヨウ、シロヘリハシミヨウ | カリハシミヨウ、ルイスハシミヨウ、シロヘリハシミヨウ |
| | ：鳥類 | カツラギ、カツラギ、トキガモ、ハヤブサ（飛来） | カツラギ、カツラギ、トキガモ | カツラギ、カツラギ、トキガモ | カツラギ、カツラギ | カツラギ、カツラギ | カツラギ（飛来） |
| | ：両生類・爬虫類等 | サワガニ（来遊）、トラフク（来遊）、サカガニ（来遊） | サワガニ（来遊）、トラフク（来遊）、サカガニ（来遊） | サワガニ（来遊）、トラフク（来遊）、サカガニ（来遊） | サワガニ（来遊）、トラフク（来遊）、サカガニ（来遊） | サワガニ（来遊）、トラフク（来遊）、サカガニ（来遊） | サワガニ（来遊） |
| | 海域生態系 ：藻場 | 藻場：錢龟崎、久喜、初瀬坪、細崎 | 藻場：海豚鼻、郷瀬、鋸崎、坪、細崎 | 藻場：細崎、本居、玉崎、沖ノ平瀬 | 藻場：姫島、大瀬、渡良東、牧崎 | 藻場：牧崎 | 藻場：火島、阿母ノ滝 |
| | 海岸景観 | 自然景観資源 | 初瀬（岩脈） | ○ 壱岐島西海岸（溺谷） | ○ 壱岐島西海岸（溺谷）、鬼の足跡（海食洞） | ○ 壱岐島西海岸（溺谷） | ○ 猿岩（海食崖） |
| | 景観地区指定等 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 | | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 |
| | 総合評価 | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| 公衆の適正な利用 | 観光資源 レクリエーション施設 行祭事・イベント | 初瀬の岩脈 | ○ ツインズビーチ ツインズビーチフェスティバル | 春一番の塔 春一番・風のフェスタ | 鬼の足跡 塩樽海水浴場 | | 猿岩 壱岐出会いの村、里浜海水浴場 |
| | 漁港の種類 | 久喜：第一種漁港 | 初山：第一種漁港 | 渡良：第一種漁港、 | 渡良：第一種漁港、 | 渡良：第一種漁港 | 母ヶ浦（母ヶ浦）：第一種漁港 |
| | 養殖場等の漁業施設 | 広域型増殖場、マグイ | 真珠、あこや | 広域型増殖場、真珠、あこや | 小規模増殖場、地先型増殖場、広域型増殖場、マグイ | 真珠、あこや | 養殖漁場造成 |
| | 港湾の種類 | 印通寺港（地方港湾） | △ | 郷ノ浦港（重要港湾） | △ | △ | 森ノ浜港（地方港湾） |
| | 市街地の有無 | 石田 | ○ | 郷ノ浦港（日常生活利用） | ○ | ○ | △ |
| | 生活利用 | 生活利用（久喜） | △ | 日常生活利用（郷ノ浦港、小崎、渡良港） | △ | △ | △ |
| | 教育利用 | | | 体験修学旅行（郷ノ浦港） | ○ | ○ | △ |
| | 総評点数／総合評価 | 10点 | ◎ | 8点 | ○ | 12点 | ◎ |
| | 海岸の保全に関する考え方 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、漁業施設や港湾等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、イベントや漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、イベントや漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動物等や海岸景勝地等の環境面と、観光資源等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動物等や海岸景勝地等の環境面と、観光資源等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(壱岐)

| | | | | | |
|-----------|---------------------------------|---|---|--|--|
| 地区名 | | 13 竹の浦、遍後、篠石、後藤、白釣、海曲、刈田院、大柳、樋田、後山、湯ノ本漁港 | 14 前田、勝本港（タンス、馬場崎）、鋤崎、古防 | 15 勝本港（勝本） | 16 原島東、原島西、赤部、渡良大島、大島漁港 |
| ブロック区分の根拠 | | 勝本湾を中心とした地域である。湾口は北西を向き、入り江が多い。 | 玄界灘と北西方向に面する壱岐北岸の山付海岸である。合間の低平地には港湾が存在する。 | 勝本湾を中心とした地域である。湾口は北西を向き、港湾が存在する。 | 郷ノ浦南西部に位置し玄界灘に浮かぶ島（大島、長島、原島）である。 |
| 海岸の現況 | 海岸の状況 | 岩礁、人工施設 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 |
| | 背後地の状況 | 宅地、農地、商業地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、道路、その他 | 宅地、道路、その他 | 農地、道路、その他 |
| | 波浪等による被害 | 越波・飛沫（後山、大柳）、海岸浸食（大柳） | 越波・飛沫（勝本港（馬場崎）） | | 越波・飛沫（原島東、渡良大島、大島） |
| 水質 | 海域のCODの適合状況 (平成4~13年度水質測定結果) | | | 基準に適合（勝本港：A類型）、辰ノ島海水浴場（判定：AA）、串山海水浴場（判定：AA） | |
| 環境の整備と保全 | 貴重な植物 ：特定植物群落 | | | 辰ノ島のハイビャクシン群落 辰ノ島の砂丘植物群落 名島島のハイビャクシン群落 | |
| | ：重要な植物 | | ハマボウ、ハマダラシ | ハマボウ | |
| | 海岸林、鳥獣保護区 | 海岸林（竹の浦、遍後、篠石、後藤、白釣、大柳、湯ノ本、浦海、筒方、後山） | 海岸林（前田、鋤崎） | 勝本三島鳥獣保護区 | |
| | 貴重な動物 ：昆虫類 | カリハシミヨウ、ルイスハシミヨウ、シロヘリハシミヨウ | ③ カリハシミヨウ、ルイスハシミヨウ、シロヘリハシミヨウ | カリハシミヨウ、ルイスハシミヨウ、シロヘリハシミヨウ | ③ カリハシミヨウ、ルイスハシミヨウ、シロヘリハシミヨウ |
| | ：鳥類 | オジロシ、ハブチ（飛来） | オジロシ、ハブチ（飛来） | オジロシ | オジロシ |
| | ：両生類・爬虫類等 | トカラ（来遊）、トカラフサ（来遊）、サガツメ（来遊） | トカラ（来遊）、トカラフサ（来遊）、サガツメ（来遊） | トカラ（来遊）、トカラフサ（来遊）、サガツメ（来遊） | トカラ（来遊）、トカラフサ（来遊）、サガツメ（来遊） |
| | 海域生態系 ：藻場 | 藻場：手長島西、手長島東、片苗湾、湯本湾、赤瀬、本宮伸、火前の辻 | 藻場：本宮西、坂本 | 藻場：博多瀬戸、辰の島 | 藻場：原島、机島、大島、前兒島、長島、児島、平島 |
| | 海岸景観 | 自然景観資源 | 鞍間ノ滝（岩脈） | 辰ノ島（海食崖）、蛇ヶ谷（海食洞） | 大島（多島海）、長島（多島海）、原島（多島海） |
| | 景観地区指定等 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 |
| | 総合評価 | | ◎ | ◎ | ◎ |
| 公衆の適正な利用 | 観光資源 | | | 辰の島海浜植物群落、蛇ヶ谷 | |
| | レクリエーション施設 | | △ | 辰ノ島海水浴場、串山海水浴場 | 大島海水浴場 |
| | 行祭事・イベント | 勝本港まつり、ハーラ大会、舟ぐろ | ○ | 辰ノ島フェスティバル | |
| | 漁港の種類 | 母ヶ浦（古仁田）：第一種漁港、湯ノ本（湯ノ本）：第一種漁港、湯ノ本（浦海）：第一種漁港、湯ノ本（筒方）：第一種漁港 | ○ | | 大島：第四種漁港 |
| | 養殖場等の漁業施設 | 広域型増殖場、大規模増殖場、養殖漁場造成、真珠、あこや | △ | 地先型増殖場 | |
| | 港湾の種類 | | △ | 勝本港（地方港湾） | ○ |
| | 市街地の有無 | | △ | 勝本港（地方港湾） | ○ |
| | 生活利用 | | △ | 勝本 | △ |
| | 教育利用 | | △ | 日常生活利用（勝本） | ○ |
| | 総評点数／総合評価 | 8点 | ○ | 8点 | ○ |
| | 海岸の保全に関する考え方 | 貴重な動物等や海岸景勝地等の環境面と、イベントや漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な植物群落等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動物等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(対馬)

| | | | | | |
|--------------|--|---|---|---|--|
| 地区名 | 1 鰐場(1)、鰐場(2)、鬼ヶ崎、滝浜(1)、滝浜(2)、落手井戸、カキセ(2)、菅ノ浦、久松①、久松②、落井戸、深浦、鰐ノ浦漁港、豊漁港、泉漁港 | 2 三宇田、比田勝港(西泊港、古里港、網代港) | 3 津和、名方浦、比田勝港(大増、舟志)、コブノ探、瀬戸、富ケ浦漁港、唐舟志漁港、浜久須漁港、五根緒漁港 | 4 茂木、峰港、椎の浦、鹿の浦、小鹿漁港、志越漁港、志多賀漁港 | 5 位之端浜、花戸、曾ノ浦港、飯盛、水ヶ浦、竹の浦、オロノ浦(一里ヶ浦)、オロノ浦、トクエ、ナギハマ、船カクシ、元横浦、佐賀漁港、御漁港、千尋藻漁港 |
| ブロック区分の根拠 | 対馬海峡と北方向に面した地域である。湾口は東を向いた山付海岸である。リアス式海岸をなし入り江が多い。 | 西泊港を中心とした地域である。湾口は東を向いた山付海岸である。潟谷地形をなし入り江が多い。 | 舟志湾を中心とした地域である。湾口は東を向いた山付海岸である。潟谷地形をなし入り江が多い。 | 対馬海峡と南東方向に面した山付海岸である。合間の低平地には漁港が点在する。 | 大潟湾を中心とした地域である。湾口は北東を向いた山付海岸である。湾奥の低平地には農地が点在する。潟谷地形をなし入り江が多い。 |
| 海岸の現況 | 海岸の状況 | 岩礁、人工施設 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 | 干潟、岩礁、人工施設 |
| | 背後地の状況 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、商業地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、道路 |
| | 波浪等による被害 | 越波・飛沫(落手井戸、泉) | | 越波・飛沫(浜久須、比田勝港(大増)) | 越波・飛沫(椎の浦、鹿の浦)、飛砂(茂木) |
| 水質 | 海域のC.O.Dの適合状況 (平成4~13年度水質測定結果) | 平成11年度以外は基準に適合 (比田勝港:A類型) | | | |
| 環境の整備と保全 | 貴重な植物 : 特定植物群落 | 海栗島のハイビャクシン群落、鰐浦のハイビャクシン群落、舌崎のハイビャクシン群落、ヒトツバタゴ群集 | 舌崎のハイビャクシン群落 | 唐舟志のハイビャクシン群落 | 千尋藻のハイビャクシン群落 |
| | : 重要な植物 | キンソウ、スナビキソウ | ナミキソウ、ハマサシ、スナビキソウ | ハマボウウ、ハマサシ | |
| | 海岸林、鳥獣保護区 | 豊中学校鳥獣保護区、海岸林(鷲場)(2)、落手井戸、深浦 | 海岸林(三宇田、比田勝港(西泊港)) | 海岸林(津和、名方浦、コブノ探、瀬戸) | 海岸林(茂木、小鹿、志越、志多賀) |
| | 貴重な動物 : 昆虫類 | シロヘリハニヨウ、ホソヒメジョウカイモドキ、スナヒキゴリ、カワラハニヨウ | ⑤ シロヘリハニヨウ、ホソヒメジョウカイモドキ、カワラハニヨウ、シルヒアシジミ | ⑤ シロヘリハニヨウ、ホソヒメジョウカイモドキ、クロウバシジミ、カワラハニヨウ | ⑤ シロヘリハニヨウ、ホソヒメジョウカイモドキ、キョウショウスンショウタ、カワラハニヨウ |
| | : 鳥類 | カムリカツブリ、ウチヤマセンニユウ | ウチヤマセンニユウ、カムリカツブリ | ツクシガモ、クロサギ、アビ カムリカツブリ、ウチヤマセンニユウ | オオハム、ウチヤマセンニユウ |
| | : 両生類、爬虫類等 | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | アカウミガメ、サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) |
| | 海域生態系 : 藻場 | 藻場:鬼崎、千々瀬、海粟島南、海栗島北、裸島、南風波瀬、韓崎瀬、落土西、落土東、在長瀬、沖推根島、長崎、不通東岸、土居ヶ崎、志古島、舌崎西 | 舌崎、三宇田浦、殿崎、尉殿崎 | 藻場:尉殿崎、品木島、平瀬、钱島、白崎 | 藻場:茂木崎、スキノ崎、琴崎、中瀬、平瀬、黒瀬、松島、志多賀、虫バイ崎、ウノ瀬 |
| | 自然景観資源 | | 三宇田浜(日本の渚百選) | 舟志湾(瀬谷) | 茂木海岸(海食崖) |
| | 海岸の形態 景観地区指定等 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 |
| | 総合評価 | | ⑤ | ⑤ | ⑤ |
| 観光レク | 観光資源 | | | | 千尋藻の謎庭 |
| | レクリエーション施設 | 韓国展望所、豊海海水浴場 | ⑤ 三宇田海水浴場、西泊海水浴場 | 津和浜海水浴場 | ⑤ 茂木浜海水浴場、松島公園 |
| | 行祭事、イベント | ヒトツバタゴ祭り | 海開き(三宇田)、おどどん祭り | 玄海つじ祭り | 海開き(茂木) |
| | 漁港の種類 | 鰐ノ浦:第一種漁港、豊:第一種漁港、泉:第一種漁港 | ⑤ | 富ヶ浦:第一種漁港、唐舟志:第一種漁港、浜久須:第一種漁港、五根緒:第一種漁港、真珠:第一種漁港 | ⑤ 琴:第一種漁港、一重:第四種漁港、志越:第一種漁港、志多賀:第一種漁港 |
| | 養殖場等の漁業施設 | 地先型増殖場、種苗生産施設 | あこや、ブリ | ⑤ 小規模増殖場 | 佐賀:第二種漁港、壱:第一種漁港、手尋藻:第一種漁港 |
| 公衆の適正な利用 | 港湾の種類 | | △ 比田勝港(地方港湾) | ⑤ 比田勝港(地方港湾) | 真珠、あこや、トラフグ |
| | 市街地の有無 | | △ 比田勝 | △ 日常生活利用(三宇田) | ⑤ 峰港(地方港湾) |
| | 生活利用 | | △ 水泳指導(三宇田) | △ 日常生活利用(茂木) | ○ 曽ノ浦港(地方港湾) |
| | 後地 | | | △ 水泳指導(茂木)、魚釣り体験学習(志越) | ○ 佐賀 |
| | 教育利用 | | | | ○ 本泳教室(花戸) |
| 総評点数/総合評価 | | 8点 | ○ 12点 | ⑤ 10点 | ○ 11点 |
| 海岸の保全に関する考え方 | | 貴重な植物群落等の環境面と、漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な植物群落等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場や漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な植物群落等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場や漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場や漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(対馬)

| | | | | | | |
|-----------|-----------------------------------|--|--|---|---|---|
| 地区名 | | 6 白子、雷、大畠、ニッテ、竹崎(2)、塙浜漁港、賀谷漁港、芦ヶ浦漁港、赤島漁港 | 7 幸崎、竹崎(2)、加瀬浦(2)、中の浦(1)、水の浦、ウゼ、モド越(2)、モド越(1)、源八、モド、住吉漁港、鶴居瀬漁港、三浦湾漁港 | 8 厳原港(久田、厳原)、久須ケ浜、高浜漁港、根緒漁港、阿須湾漁港 | 9 安神ワゴ、尾浦漁港、安神漁港、久和漁港 | 10 内院漁港、豆駿漁港 |
| ブロック区分の根拠 | | 芦浦を中心とした地域である。湾口は北東を向いた山付海岸である。瀬谷地形をなし入り江が多い。 | 三浦湾を中心とした地域である。湾口は東を向いた山付海岸である。瀬谷地形をなし入り江が多い。 | 対馬海峡と東方向に面する山付海岸である。合間の低平地には漁港が点在する。入り江が多い。 | 対馬海峡と南東方向に面する山付海岸である。合間の低平地には漁港が点在する。入り江が多い。 | 対馬海峡と南方向に面する山付海岸である。合間の低平地には漁港が点在する。入り江が多い。 |
| 海岸の現況 | 海岸の状況 | 岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 |
| | 背後地の状況 | 宅地、農地、道路、その他 | 宅地、農地、道路、その他 | 宅地、農地、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、道路、その他 |
| | 波浪等による被害 | 越波・飛沫(白子、雷、大畠、ニッテ、竹崎(2))、海岸浸食(竹崎(2)) | 越波・飛沫(加瀬浦(2)、中の浦(1)、水の浦、ウゼ、モド越(2)、モド越(1)、源八、小船越) | 越波・飛沫(阿須) | 越波・飛沫(安神)、海岸浸食(尾浦) | 越波・飛沫(内院) |
| | 海域のC.O.Dの適合状況 (平成4~13年度水質測定結果) | | | 基準に適合(厳原港:A類型)、美津島町海水浴場(判定:AA) | | 平成10年度以外は基準に適合(豆駿港:A類型) |
| 環境の整備と保全 | 貴重な植物 : 特定植物群落 | 千尋藻のハイビャクシン群落 | 鶴居瀬のハイビャクシン群落、黒島のハイビャクシン群落、黒島の海岸崖地群落、黒島の海岸砂丘群落 | | | |
| | : 重要な植物 | ハマサジ、ウラキツ、シバナ | コウボウムギ、ナキツウ、カワツルモ、シバナ、ハマサジ | | | シバナ |
| | 海岸林、鳥獣保護区 | 海岸林(白子、雷、大畠、ニッテ、竹崎(2)) | 黒島鳥獣保護区、海岸林(幸崎、加瀬浦(2)、中の浦(1)、水の浦、ウゼ、モド越(2)、モド越(1)、源八、モド) | | 海岸林(安神ワゴ) | |
| | 貴重な動物 : 昆虫類 | シロヘリハニヨウ、ホソヒメノウカイモドキ、クロツバメシジミ、キュウショウスジヨウ、カワラハニヨウ | ⑤ ホソヒメノウカイモドキ、クロツバメシジミ、ホソヒメノウカイモドキ、キュウショウスジヨウ、カワラハニヨウ、シロヘリハニヨウ | ⑥ クロツバメシジミ、ホソヒメノウカイモドキ、カワラハニヨウ、カタキンハネカクシ、シロヘリハニヨウ | ⑦ ホソヒメノウカイモドキ、キュウショウスジヨウ、カワラハニヨウ、カタキンハネカクシ、シロヘリハニヨウ | ⑧ ホソヒメノウカイモドキ、キュウショウスジヨウ、カワラハニヨウ、カタキンハネカクシ、シロヘリハニヨウ |
| | : 鳥類 | ウチヤマセンニユウ | ウチヤマセンニユウ | カラシラサギ、コアシザン、ウチヤマセンニユウ、トキエガモ | ウチヤマセンニユウ | カラシラサギ、アカシギ、クロサギ、オオハ、ウチヤマセンニユウ、オノブラン、カラスバト |
| | : 両生類、爬虫類等 | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊)、タイマイ | アオガメ(回遊)、サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊)、タイマイ | アオガメ(回遊)、サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊)、タイマイ |
| | 海域生態系 : 藻場 | 藻場:長崎島、千切島、小鼠島、鼠島、茂崎、鷺崎、大瀬崎、国崎、折原鼻、紺青鼻、網掛崎 | 藻場:赤島、白浜崎、島ノ壇島、鉢崎、大瀬崎、上根崎島、根緒、梶崎、瀬島、遠見崎 | 藻場:木田崎、子ヶ崎、九十島、宮ノ岳崎、久和浦、内院島 | 藻場:日和石、輪島、安神浦、宮ノ岳崎、久和浦、内院島 | 藻場:内院島、黒瀬岩、神山、千島岩、長瀬崎、豆駿浦、豆駿崎内、豆駿崎 |
| | 海岸景観 | 自然景観資源 | ○ | 子ヶ崎(海食崖) | ○ | 神崎(海食崖)、豆駿崎(海食崖) |
| | 海岸の形態 | 海岸形態 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 景観地区指定等 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 |
| 公衆の適正な利用 | 総合評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 観光資源 | | | | | |
| | レクリエーション施設 | | | | | |
| | 行祭事、イベント | | | | | |
| | 漁業 | 漁港の種類 | 塙浜:第一種漁港、賀谷:第一種漁港、芦ヶ浦:第一種漁港、赤島:第一種漁港 | 鶴居瀬:第二種漁港、三浦湾(大吹):第二種漁港、三浦湾(万開):第二種漁港、三浦湾(久須保):第二種漁港、三浦湾(緒方):第二種漁港、住吉:第一種漁港、美津島:第四種漁港 | 高浜:第一種漁港、根崎:第一種漁港、阿須湾:第一種漁港、大船越:第一種漁港 | 尾浦:第一種漁港、安神:第一種漁港、久和:第一種漁港 |
| 港湾 | 養殖場等の漁業施設 | あこや、ブリ | 養殖場造成、真珠、あこや、ブリ、マダイ | 養殖場造成 | 嚴原港(重要港湾) | 内院:第一種漁港、豆駿:第四種漁港 |
| | 港湾の種類 | | | | | |
| | 市街地の有無 | | | | | |
| | 生活利用 | | | | | |
| | 後地 | | | | | |
| 教育利用 | 総評点数/総合評価 | 6点 | △ | 6点 | △ | 5点 |
| | 海岸の保全に関する考え方 | 貴重な植物群落等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な植物群落等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動物等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場や港湾等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動物等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(対馬)

| | | | | | |
|-----------------------------------|------------------|--|---|---|---|
| 地区名 | | 11 椿根、ワミカ、小茂田港、瀬漁港、久根浜漁港、上横漁港、阿連漁港 | 12 今里、加志浦、箕形、洲藻浦、探の口、木ノ木場、名越平原、松浦、長浜、大笛、タガエ、櫛キ河内、クヤン畠、赤隈、棕木庭、イカノ原、坂ナシ、尾崎漁港、西海漁港 | 13 玉調浦、島山、竹敷港(赤崎、在所、島内、久須ヶ浜、櫛ヶ浜)、大平、飯盛、深浦、由理越、皿浦、久須ヶ浜、白連江、ムツロ、万闊、環わだ、西海漁港、大船越漁港 | 14 大山在所、在所、石原、坂ナシ、糸瀬、環わだ、和田の浦(3)、シラカタ、和坂浜、志賀原、山木(3)、山木、山木(2)、若松、ナヤノハマ、長崎、クジラゼ |
| ブロック区分の根拠 | | 対馬海峡と西方向に面する山付海岸である。合間の低平地には漁港が点在する。入り江が多い。 | 日本最大の溺谷地形をなす浅茅湾口南岸に位置する。 | 日本最大の溺谷地形をなす浅茅湾の竹敷港付近に位置する。 | 日本最大の溺谷地形をなす浅茅湾奥黒部浅茅湾に位置する。 |
| 海岸の現況 水質 | 海岸の状況 | 砂浜または礫浜、岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設、干潟 |
| | 背後地の状況 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、道路、その他 | 宅地、農地、森林、道路、その他 | 宅地、農地、商業地、森林、道路、その他 |
| | 波浪等による被害 | 越波・飛沫(西表、小茂田港) | 越波・飛沫(探の口、木ノ木場、松浦、長浜、大笛、タガエ、櫛キ河内、棕木庭) | 越波・飛沫(玉調浦、大平、飯盛、深浦、由理越、皿浦、竹敷港(久須ヶ浜)、白連江、ムツロ、万闊、環わだ)、海岸浸食(飯盛) | 越波・飛沫(山木、山木②、若松、ナヤノハマ、長崎、クジラゼ、和田の浦(3)) |
| 海域のC.O.Dの適合状況 (平成4~13年度水質測定結果) | | 平成7年度以外は基準に適合(小茂田港:A類型) | | 平成10,11年度以外は基準に適合(竹敷港:A類型) | |
| 環境の整備と保全 海岸景観 | 貴重な植物 : 特定植物群落 | | | | |
| | : 重要な植物 | ハマボウフウ、シバナ | ウラギク、シバナ、ハマボウ、ハマサン | チャボイ、ハマボウ、ハマサン、シバナ | リュウヒゲモ、チャボイ、シバナ、ヒロハマツナ、ハマサン |
| | 海岸林、鳥獣保護区 | 海岸(椿根、ワミカ、小茂田港) | 海岸林(加志浦、箕形、洲藻浦、探の口、木ノ木場、名越平原、松浦、長浜、大笛、タガエ、櫛キ河内、クヤン畠、赤隈、棕木庭、イカノ原、坂ナシ、今里漁港) | 島山島鳥獣保護区、海岸林(玉調浦、島山、大平、飯盛、深浦、由理越、皿浦、竹敷港(久須ヶ浜)、白連江、ムツロ、万闊、環わだ) | 島山島鳥獣保護区、海岸林(大山在所、在所、石原、坂ナシ、和田の浦(3)、シラカタ、和坂浜、志賀原、山木③、山木、山木②、若松、ナヤノハマ、長崎、クジラゼ) |
| | 貴重な動物 : 昆虫類 | ホヒメノウカイモドキ、クロハバメシジミ、キュウゴウスジヨトウ、カララシニヨウ、カタモンハネカシ、シロヘリハニヨウ、シベリアシジミ | ⑥ ヒスマイトントボ、ホヒメノウカイモドキ、キュウゴウスジヨトウ、カララシニヨウ、シロヘリハニヨウ | ⑥ フロツバメシジミ、ヒスマイトントボ、ホヒメノウカイモドキ、キュウゴウスジヨトウ、カララシニヨウ、シロヘリハニヨウ | ⑥ ヒスマイトントボ、ホヒメノウカイモドキ、キュウゴウスジヨトウ、クロツバメシジミ、カララシニヨウ、シロヘリハニヨウ、シベリアシジミ |
| | : 鳥類 | マガノ、クロサギ、ミココ(飛来)、ウチヤマセニヨウ、オノロクシ、トモエガモ | カラシラギ、コシャクシキ、ウチヤマセニヨウ、チウセツハシブトガラス、オシロワシ、トモエガモ | ウチヤマセニヨウ、トモエガモ | ウチヤマセニヨウ |
| | : 両生類、爬虫類等 | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) |
| | 海域生態系 : 藻場 | 藻場:黒瀬、雲刺浜、瀬浦、久根浜、久根浜北、狩山、遠見崎、大野崎、阿連崎、オリグチ崎、特牛崎、ナギリ崎、郷崎 | 藻場:郷崎 | 藻場:有蘭鼻 | |
| | 自然景観資源 | 豆駿崎(海食崖) | ⑥ 浅茅湾(溺谷) | 四十八谷(海食崖)、浅茅湾(溺谷) | ⑥ 浅茅湾(溺谷) |
| | 海岸の形態 景観地区指定等 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 |
| | 総合評価 | | ⑥ | ⑥ | ⑥ |
| 公衆の適正な利用 港湾 | 観光資源 | | | | |
| | レクリエーション施設 | 小茂田浜海水浴場 | ⑥ | △ | △ |
| | 行祭事、イベント | | △ | △ | △ |
| | 漁業 | 漁港の種類 養殖場等の漁業施設 | 瀬:第一種漁港、久根浜:第一種漁港、上横:第一種漁港、阿連:第一種漁港 | 尾崎:第一種漁港、西海(今里):第一種漁港、西海(吹崎):第一種漁港、西海(黒瀬):第一種漁港 広域型繁殖場、真珠、あこや、ブリ、マダイ | ⑥ 西海(具ヶ浦):第一種漁港、人船越漁港:第一種漁港 地先型繁殖場、種苗生産施設、真珠、マダイ △ 竹敷港(地方港湾) |
| | 港湾の種類 | 小茂田港(地方港湾) | ○ | △ | ○ |
| | 市街地の有無 後地 | | △ | △ | △ |
| | 教育利用 | | △ | △ | △ |
| 総評点数/総合評価 | | 8点 | ○ | 6点 | △ |
| 海岸の保全に関する考え方 | | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、海水浴場等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(対馬)

| | | | | | | |
|--------------|-----------------------------------|---|---------------------------------|---|---|--------------------------------------|
| 地区名 | | 15 貝鰌、嵯峨浦、佐志賀在所、卯麦浜、佐保浦、貝口、仁位港、長崎、浦の原、貝鰌、ヌクエ、コサシカ、ソノノカマ、ヤニヤリ、和宮、ハトオキ、ビワ坂、イキシ、テナシ浦 | 16 長崎、フカリ、アヨウ、エクシ | 17 アルモ、ケコシ、池田、カイスミ、テナシ浦、イキシ、妙田、トウノ浦、唐崎漁港 | 18 田ノ浜、小綱(2)、弓ヶ浦、ヨクダ、根緒先、丸島、魚入、田浦、オタ、白帽子、ガシワロ、橋辺、草葉、小綱漁港、銘漁港、三根漁港 | 19 和原、保利、ウシツキ、チンダ、木坂漁港、青海漁港、津柳漁港 |
| ブロック区分の根拠 | | 日本最大の溺谷地形をなす浅茅湾口南岸に位置する。 | 日本最大の溺谷地形よなす浅茅湾口北岸に位置する。 | 対馬海峡と西方向に面する山付海岸である。合間の低平地には農地が点在する。 | 三根湾を中心とした地域である。湾口は西を向いた山付海岸である。湾奥の低平地には漁港が点在する。溺谷地形をなし入り江が多い。 | 対馬海峡と北西方向に面する山付海岸である。合間の低平地には濱が存在する。 |
| 海岸の現況 | 海岸の状況 | 岩礁、人工施設、干潟 | 岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 |
| | 背後地の状況 | 宅地、農地、道路 | 農地、道路 | 宅地、農地、道路 | 宅地、農地、工業地、道路 | 宅地、農地、道路 |
| | 波浪等による被害 | 越波、飛沫(浦の原、貝鰌、佐志賀在所、貝口、ヌクエ、コサシカ、ソノノカマ、和宮、ハトオキ、ビワ坂、イキシ、テナシ浦) | 越波、飛沫(フカリ、アヨウ、エクシ) | 越波・飛沫(アルモ、ケコシ、池田、カイスミ、妙田、トウノ浦、唐州) | 越波・飛沫(草葉、小綱(2)、弓ヶ浦、ヨクダ、根緒先、丸島、魚入、田浦、オタ、オシタ) | 越波・飛沫(和原、保利、ウシツキ、チンダ)、海岸浸食(ウシツキ) |
| 水質 | 海域のC.O.Dの適合状況 (平成4~13年度水質測定結果) | 平成10年度以外は基準に適合(仁位港:A類型) | | | | |
| 環境の整備と保全 | 貴重な植物 : 特定植物群落 | | | | | |
| | : 重要な植物 | ウラギク、リョウノヒゲモ、ヒロハマツ、ハマサン | カワツルモ | シロウマアサキ、スナビキソウ | スナビキソウ、ハマサン、マツナ、シバナ | スナビキソウ |
| | 海岸林、鳥獣保護区 | 海岸林(浦の原、貝鰌、ヌクエ、嵯峨浦、コサシカ、ソノノカマ、ヤニヤリ、和宮、卯麦浜、ハトオキ、佐保浦、ビワ坂、イキシ、テナシ浦、貝口) | 海岸林(フカリ、アヨウ、エクシ) | 海岸林(アルモ、ケコシ、池田、カイスミ、妙田、トウノ浦) | 海岸林(賀佐、三根、狩尾、小綱(2)、弓ヶ浦、ヨクダ、根緒先、丸島、魚入、田浦、オタ、) | 木坂鳥獣保護区、西部中学校鳥獣保護区、海岸林(木坂、青梅、津柳) |
| | 貴重な動物 : 昆虫類 | ヒスマイトンボ、ホソヒメジョウカイモドキ、キュウショウスジショウ、カワラハシミョウ、シロヘリハシミョウ | ⑤ | ヒスマイトンボ、ホソヒメジョウカイモドキ、キュウショウスジショウ、カワラハシミョウ、シロヘリハシミョウ | ホソヒメジョウカイモドキ、キュウショウスジショウ、カワラハシミョウ、シロヘリハシミョウ | ホソヒメジョウカイモドキ、カワラハシミョウ、シロヘリハシミョウ |
| | : 鳥類 | ホウロクシギ、ウチヤマセンニユウ | ウチヤマセンニユウ | ウチヤマセンニユウ | アビ、ウチヤマセンニユウ | ウチヤマセンニユウ、チョウセンハシフトガラス |
| | : 両生類、爬虫類等 | カブトガニ、サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | クボハゼ、サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) |
| | 海域生態系 : 藻場 | | 藻場:二子島 | 藻場:妙見崎、三瀬 | 藻場:鯛島、金吾瀬、新崎 | 藻場:新崎、下ノ離瀬、缺鼻、沖ノ瀬、妙瀬 |
| | 海岸景観 | 自然景観資源 | 浅茅湾(溺谷) | 浅茅湾(溺谷) | ○ | ○ |
| | 海岸の形態 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 | 壱岐対馬国定公園 |
| | 景観地区指定等 | | | | | |
| 観光レク | 総合評価 | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | 観光資源 | 和多都美神社 | | | | |
| | レクリエーション施設 | | △ | △ | | △ |
| | 行祭事、イベント | 精靈流し(糸瀬、貝鰌、嵯峨浦、佐志賀在所、卯麦浜、佐保浦、貝口)、和多都美神社古式大祭 | | | 精靈流し(田ノ浜) | ヤクマ祭り |
| 公衆の適正な利用 | 漁業 | 漁港の種類 | ○ | 水崎:第四種漁港 | ○ | 女連:第一種漁港、津柳:第一種漁港、木坂:第一種漁港、青海:第一種漁港 |
| | 養殖場等の漁業施設 | 真珠、あこや | ○ | 唐崎:第一種漁港、唐崎(ノロ浦):第一種漁港 | ○ | ○ |
| | 港湾の種類 | 仁位港(地方港湾) | ○ | あこや、フリ、マダイ | △ | △ |
| | 市街地の有無 | | △ | | △ | △ |
| | 生活利用 | | △ | | △ | △ |
| | 教育利用 | | △ | | △ | △ |
| 総評点数/総合評価 | | 9点 | ○ | 6点 | △ | 7点 |
| 海岸の保全に関する考え方 | | 貴重な動植物等や海岸景勝地等の環境面と、イベントや漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等の環境面と、漁港等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

表-3.3 ブロック毎の特性一覧表(対馬)

| | | | | |
|--------------|---------------------------------|--|-------------------------------------|---|
| 地区名 | | 20 鹿見港（久原、鹿見）、仁田港（唐崎、犬ヶ浦、蠣瀬）、越高校漁港、伊奈漁港 | 21 刈生 | 22 井口浜、佐須奈港（大地、松ヶ崎）、立石、白浜、白浜段、佐護湊漁港、西津屋漁港、大浦漁港 |
| ブロック区分の根拠 | | 仁田湾を中心とした地域である。湾口は西を向いた山付海岸である。湾奥の低平地には港湾が点在する。溺谷地形をなし入り江が多い。 | 対馬海峡と北西方向に面する山付海岸である。比較的単調な海岸線である。 | 対馬海峡と北西方向に面する山付海岸である。入り江が多く湾奥には港湾が点在する。 |
| 海岸の現況 | 海岸の状況 | 岩礁、人工施設 | 岩礁、人工施設 | 砂浜または磯浜、岩礁、人工施設 |
| | 背後地の状況 | 宅地、農地、道路、その他 | 宅地、農地、道路 | 宅地、農地、道路、その他 |
| | 波浪等による被害 | | | 越波・飛沫(白浜、白浜段) |
| 水質 | 海域のCODの適合状況 (平成4~13年度水質測定結果) | | | 平成10年度以外は基準に適合(佐須奈港:A類型) |
| 環境の整備と保全 | 貴重な植物 : 特定植物群落 | | | 対馬、上県町のハマボウ群集 対馬、佐護湊の砂浜群落 |
| | : 重要な植物 | ハマサシ' | スナビキソウ | マツナ、ハマボウ、ハマサシ、マツナ、スナビキソウ |
| | 海岸林、鳥獣保護区 | 伊奈鳥獣保護区、 海岸林(鹿見港(久原)、御園、越高校、志多留) | 伊奈鳥獣保護区 | 海岸林 (白浜、白浜段、佐護湊、西津屋) |
| | 貴重な動物 : 昆虫類 | ホソヒメシヨウカイモドキ、カワラハニヨウ、 シロヘリハニヨウ | ⑤ ホソヒメシヨウカイモドキ、カワラハニヨウ、 シロヘリハニヨウ | ホソヒメシヨウカイモドキ、クロソバメシジミ、 カワラハニヨウ、クロヘリハニヨウ |
| | : 鳥類 | カラシラサギ、アビ、 ウチヤマセンニユウ、ホウロクシキ、オオハム、 アカクシガモ、ウミズズメ、カラスバト、トモエガモ | カラシラサギ、ウチヤマセンニユウ | クロツラハラサギ、マガム、アカツクシガモ、コショウクシギ、 アカアシギ、クロサギ、オオハム、アビ、カンムリカツツリ、 ウチヤマセンニユウ、ウスズメ、カラシラサギ、オオハム、 ミコ(飛来)、トモエガモ、ハヤブサ(飛来) |
| | : 両生類、爬虫類等 | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) | クボハゼ、サワラ(来遊)、トラフグ(来遊)、マナガツオ(来遊) |
| | 海域生態系 : 藻場 | 藻場:劍崎、斬崎、杓木瀬、カルカサ瀬 | 藻場:伊奈崎、刈生、鯨瀬 | 藻場:魚瀬、淡、鶴ノ瀬、トロワ崎、 大平瀬、立石、長崎、鯨崎、鬼崎 |
| | 海岸景観 | 自然景観資源 | △ | ○ |
| | 海岸の形態 景観地区指定等 | | 壱岐対馬国定公園 | ○ |
| 総合評価 | | ◎ | ○ | ◎ |
| 公衆の適正な利用 | 観光資源 | | | |
| | レクリエーション施設 | | △ 埋崎自然公園 | ○ 淡浜海水浴場、井口浜海水浴場 |
| | 行祭事、イベント | | | ○ 水上フニスタ(佐護湊)、 やまねこ祭、舟ぐらう(佐須奈港) |
| | 漁業 | 越高校(御園):第一種漁港、 越高校(越高校):第一種漁港、 伊奈:第四種漁港 | ○ 田口浜:第一種漁港 | ○ 佐護湊:第一種漁港、 西津屋:第一種漁港、 大浦:第一種漁港 |
| 港湾 | 漁港の種類 | ブリ、トラフグ | ○ | ○ |
| | 港湾の種類 | 仁田港(地方港湾)、鹿見港(地方港湾) | ○ | △ 佐須奈港(地方港湾) |
| | 市街地の有無 | 日常生活利用(久原港、鹿見港、犬ヶ浦) | ○ | △ 日常生活利用(大地港、松ヶ崎) |
| | 後地 | | | ○ |
| | 教育利用 | | | ○ |
| 総評点数/総合評価 | | 8点 | ○ 6点 | △ 9点 |
| 海岸の保全に関する考え方 | | 貴重な動植物等の環境面と、海水浴場や漁業施設等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な動植物等の環境面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 | 貴重な植物群落等の環境面と、海水浴場等の利用面に配慮しながら海岸保全施設の整備を行う。 |

貴重な動植物については、ながさきの希少な野生動植物-RED DATA BOOK 2001-より抽出

1.2 ブロック特性の評価と海岸保全に対する考え方

五島沿岸を分割した 45 つのブロック、壱岐沿岸を分割した 16 つのブロック、さらに対馬沿岸を分割した 22 つのブロックに対して、各ブロックで「海岸環境の整備及び保全」「海岸における公衆の適正な利用」の 2 つの観点のうち、どの特性を有しているのかを整理した。そのための評価指標、評価基準を表-3.2 に示す。なお、評価基準は次の 3 ランクに区分する。

- ◎ : 特に重要な項目
- : 考慮すべき項目
- △ : その他の項目

表-3.2 海岸の評価指標ならびに評価基準

| | 項目 | 指標 | ランク | 評価基準 |
|----------|-------------|--------------------------------|-----|---|
| 環境の整備と保全 | 生態系 | 貴重な植物 海岸林・鳥獣保護区 貴重な動物 | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> 特定植物群落が付近に分布する。 貴重な植物が多数分布する。 貴重な動物が多数分布する。 |
| | | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 貴重な植物が分布する。 貴重な動物が分布する。 |
| | | | △ | <ul style="list-style-type: none"> 周辺が鳥獣保護区に指定され、海岸林・植生等が広く分布する。 貴重な植物が分布しない。 貴重な動物が分布しない。 |
| | 海岸景観 | 自然景観資源 景観地区指定等 | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> 海岸に関連した自然景観資源が存在する。 周辺が国立公園に指定されている。 |
| | | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 周辺が国定公園、県立公園、風致地区に指定されている。 |
| | | | △ | <ul style="list-style-type: none"> 景観資源が特にない。 |
| 公衆の適正な利用 | 観光・レクリエーション | 観光資源 レクリエーション施設 行祭事・イベント | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> 集客力の高い観光資源がある。 集客力の高いリクリエーション施設がある。 海水浴場がある 海辺で行祭事・イベントが開催されている。 |
| | | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 観光資源がある。 レクリエーション施設がある。 |
| | | | △ | <ul style="list-style-type: none"> 観光資源もレクリエーション施設も特にない。 |
| | 漁業 | 漁港の種類 養殖場等の漁業施設 | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> 第2種、第3種、第4種、特定第3種漁港がある。 養殖場等の漁業施設が沿岸に多数ある。 大規模な第1種漁港がある。 |
| | | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 第1種漁港がある。 養殖場等の漁業施設が沿岸にある。 |
| | | | △ | <ul style="list-style-type: none"> 漁港や漁業施設がない。 |
| | 港湾 | 港湾の種類 | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> 重要港湾がある。 乗降数・貨物量の多い地方港湾がある。 |
| | | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 地方港湾、避難港、公告水域がある。 |
| | | | △ | <ul style="list-style-type: none"> 港湾区域、公告水域がない。 |
| | 背景地 | 市街地の有無 生活利用 教育利用 | ◎ | <ul style="list-style-type: none"> 大規模な市街地が付近にある。 海岸で教育活動が行われている。 海岸の広い範囲で日常利用が行われている。 |
| | | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 市街地が付近にある。 海岸で日常利用が行われている。 |
| | | | △ | <ul style="list-style-type: none"> 市街地もなく、利用も特にない。 |

上記基準のもと、ブロック毎の特性及び海岸保全に対する考え方を整理し、表-3.3 に示す。

なお、環境の整備と保全に対する総合評価は、生態系と海岸景観の項目のうち、良い方の評価とした。

また、公衆の適正な利用に対する各項目の評価は、各評価の評点を、◎：3 点、○：2 点、△：1 点とし、総合評価については、各評価の合計点数が 10～12 点を◎、7～9 点を○、4～6 点を△とし、総評点数により評価した。

2. 海岸保全施設を整備しようとする区域

海岸保全施設を整備しようとする区域は、図一3.2、区域一覧は、表一3.4に示すとおりとする。

整備しようとする区域の選定にあたっては、

- ・ 現在まで海岸保全施設が整備されていない区間において、防災施設の新設が望まれる海岸
- ・ 既に海岸保全施設が整備されている海岸において、高潮や侵食等の被害が発生したり、海岸保全施設の老朽化が進行している海岸
- ・ 海岸環境の整備及び保全や海岸における公衆の適正な利用のための整備が要請されている海岸

等のうち整備の必要性・重要性を勘案して選定し、新設、改良に関する工事を施工しようとする区域とする。

3. 海岸保全施設の種類、規模及び配置

海岸保全施設の種類、規模を表一3.4～3.6に、配置を図一3.4～3.6を示す。

4. 海岸保全施設による受益の地域及びその現況

受益を受ける地域とその状況を表一3.4～3.6に示す。

5. 海岸保全施設の維持又は修繕の方法

海岸保全施設の維持又は修繕の方法については、定期的な巡視または点検を行い施設の損傷・劣化その他の変状の把握に努め、変状が認められたときは、適切な維持・修繕等の措置を講じ、施設の機能を維持する。

また、今後、急速に施設の老朽化が進行することが見込まれていることから、長寿命化計画を策定し、施設を良好な状態に保つよう、施設の維持及び修繕を計画的に実施していく。

なお、これらを実施する区間、施設の種類、規模、配置を表一3.4～3.6、図一3.4～3.6に示す。